

「彼を知り 己を知る」

2017年度 まちづくり推進室
副理事長 安楽城 大作

まちづくりとは、決して独りよがりな活動であってはならない。
活動をするうえで、決して自らを限定してはならない。

「彼を知り 己を知れば 百戦殆うからず」とは孫子の兵法書における有名な格言であるが、より良い尾道のまちづくりを模索していく重要なヒントではないだろうか。

情報化が急速に進む現在、「彼を知る」、つまり尾道を知るための情報はネットやSNSを通していくらでも入手することが可能である。しかし大事なのは、その多様な情報の中から本質をつかまなければならないということ。

本質をつかむために大切なのは、まず尾道に住み暮らす人々とよりコミュニケーションを図り連携を深めること、そして連綿と受け継がれてきた歴史や伝統、文化に敬意を払い探求することである。

そうすることで我々の活動に求められるニーズを把握し、やるべきことが見えてくる。

また、メンバー一人ひとりが自らを過小評価することなく、真摯に物事に打ち込むことで、まちづくりに取り組む上で自分に何が出来るのかが見えてくる。つまり「己を知る」ことが出来る。己を知り、それを最大限に発揮することがより良いまちづくりを行ううえでの活力となる。

より誇りを持てるまちに、よりこころある尾道に。

「彼を知り 己を知る」ことで、やるべきことを見つけ、自分の力を発揮し、より良いまちづくりを推進していきたい。